

NO.2

地域医療の充実と食のまちづくりによる日本一の健康長寿のまち

医療ニーズが多様化、高度化するなか、健康を願う市民の公的医療機関への期待は大きいものがあり、これに応えていかなければなりません。

そこで、高度救急医療をはじめとする地域医療の充実を図る中核的病院の整備については、社会保険庁など国の動きを見きわめながら、その実現に向けた基本計画策定に取り組みます。

また、高齢者のみなさんが健康で安心して生活できるよう、一人暮らしや要介護の高齢者などに対する各種の事業を実施するほか、たっしやか体操の普及などを通じて高齢者が地域のなかで元気で生き生きと暮らしていくための健康づくりや生きがい対策も講じます。

一方、安全で安心な食生活につながる地産地消の取り組みや『ふるさと薬膳』メニューの普及など『食のまちづくり』を通じて市民の健康維持増進を図り、健康で長生きすることができる地域社会をめざします。



休日・夜間急患医療センター



たっしやか体操

- **中核的病院整備推進事業** 829万円
 救急医療や高度医療に対応できる医療環境の充実をめざし、中核的病院の整備を推進します
 問合先 中核的病院準備室 財源：市829万円
- **夜間救急外来診療体制整備事業** 808万円
 夜間における救急外来診療体制を確保するため、救急告示病院に対し補助を行います
 問合先 健康づくり課 財源：県404万円 受託事業収入174万円 市230万円
- **在宅当番医制運営事業** 58万円
 休日・夜間急患医療センターでの初期救急医療体制を補完し、連休日における耳鼻科、眼科の救急患者への適切な医療の提供を図るため、事業を伊万里・有田地区医師会に委託します
 問合先 健康づくり課 財源：市58万円
- **病院群輪番制病院運営事業** 490万円
 初期救急医療（休日・夜間急患医療センター、在宅当番医制）の後方支援として、休日において入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保するため、輪番制により開院する伊万里・西松浦地区内の11病院に対し、運営に要する経費の補助を行います
 問合先 健康づくり課 財源：受託事業収入212万円 市278万円
- **休日・夜間急患医療センター運営事業** 1,329万円
 休日・夜間急患医療センターを開設し、日曜日や祝日、夜間小児などの初期救急医療体制の確保を図ります
 問合先 健康づくり課 財源：市1,329万円
- **食を活かしたまちづくり事業** 485万円
 平成17年度に引き続き「食のまちづくり推進計画」に基づき、市民と行政との協働により計画的かつ効率的に事業を推進します
 ○事業内容
 ・食のまちづくり推進委員会の開催
 ・都市宣言の普及活動事業
 ・農村レストランメニュー構築事業
 問合先 男女協働・まちづくり課 財源：国299万円 市186万円
- **健康長寿のまちづくり推進事業** 60万円
 健康長寿のまちづくりを推進するため各種事業を行います
 ①健康づくり普及推進員（たっしやか推進員）養成
 ②たっしやか体操普及事業
 ③私の町のおすすめ簡単「家庭の味」普及事業
 ④健康づくり推進のつどい
 問合先 健康づくり課 財源：佐賀県国民健康保険団体連合会60万円